

平成 26 年度 春期 情報セキュリティスペシャリスト試験 解答例

午後Ⅱ試験

問 1

出題趣旨	
今や、クレジットカードは広く消費者に普及しており、様々な場面の決済に利用されている。そのため、企業が業務でクレジットカード情報を取り扱う機会が多い。一方で、クレジットカード情報は機密性が高く、極めてリスクの高い情報資産である。企業におけるクレジットカード情報へのセキュリティ対策では、リスクの低減だけでなく、リスクの回避も考慮すべきである。 本問では、クレジットカード業界のセキュリティ基準として認知されている PCI DSS を題材に、リスク分析、データの暗号化、ワイヤレスアクセスポイントの管理などについての知識と能力を問う。	

設問	解答例・解答の要点		備考
設問 1	VIP 会員担当が VIP ファイルに PAN を記録している点		
設問 2	(1)	イ	
	(2)	作業	ステータスコード確認作業 又は 特別作業-2
		状態	PAN を表示しない状態
	(3)	方式名	方式 1
		項目番号	3. 4. 1
		動作	OS へのログインの成功後のデータアクセス時の自動的なデータの復号
		内容	復号キーがユーザアカウントと関連付けられていない。
	(4)	主キーである PAN に索引が設定されており暗号化できないから	
	(5)	a	方式 3
		b	方式 2
設問 3	(1)	セキュリティポリシーに反してワイヤレスアクセスポイントが設置されること	
	(2)	e	5GHz 帯 又は IEEE802. 11a
設問 4	(1)	電話受付時の会員の特定を PAN ではなくお客様コードで行うように改善できる。	
	(2)	f	お客様コード, ポイント値, 最終更新日時
		g	お客様コード, 会員名, 住所, 電話番号, 性別

問 2

出題趣旨	
ウイルス感染による情報漏えいが報告され、その対策が急務になっている。ウイルス対策や不正侵入対策が不十分であると、自組織だけでなく、取引先など関係する組織にも大きな脅威となる。 本問では、ドライブバイダウンロード攻撃につながり得る公開 Web サーバのコンテンツ改ざんの調査とその対策立案を題材に、インターネット接続システムに関する設計と運用についての知識と能力を問う。	

設問	解答例・解答の要点		備考
設問 1	(1)	ファイルが書き換えられる可能性があるから	
	(2)	バックアップメディアに改ざんされたファイルが含まれている可能性があるから	
	(3)	D 社で定めたソフトウェア	
設問 2	(1)	a SSH	
	(2)	項目名	送信元
		変更後の内容	E 社
設問 3	(1)	課	経理課
		不都合の内容	ブラウザのアドレスバーに表示される Web サイトの運営者名を確認できなくなる。
	(2)	b	OS ベンダの Web サーバ
		c	Q 社の Web サーバ
		d	R 社の Web サーバ
設問 4	e	公開 Web サーバ	
	f	インターネット	
	g	全て	
設問 5	(1)	h クライアント	
	(2)	CAD データ送信時の通信の暗号化が自動的に行われること	
	(3)	①	・メールサーバを経由した F 社のメールサービスのサーバへの SMTP 通信
		②	・プロキシサーバを経由した P 社提供リストにないサーバへの FTP, HTTP 及び HTTPS 通信
	(4)	プロキシサーバを経由しないインターネット上のサーバへの通信	